



Title	大学文書館業務記録(2016年1月-12月) : 大学文書館業務日誌(2016年1月-12月) : 大学文書館利用状況(2016年1月-12月) : 大学文書館構成 : 大学文書館年報編集
Citation	北海道大学大学文書館年報, 12, 89-98
Issue Date	2017-03-31
Doc URL	<a href="http://hdl.handle.net/2115/65776">http://hdl.handle.net/2115/65776</a>
Type	bulletin (other)
File Information	ARHUA_12_006_p89-98.pdf



[Instructions for use](#)

## < 記 録 >

# 大学文書館業務記録（2016年1月～12月）

## 1. 大学所蔵資料の整理業務

### (1) 附属図書館からの資料受入・整理

#### ①大学沿革刊行物（旧北方資料室沿革資料室所在）

受入：2月17日／資料数：1,243点

整理：附属図書館西書庫2階より大学文書館1階図書室へ移動。4月1日より、図書装備の所在変更、点検作業を実施。

#### ②大型扁額

受入：3月23日／資料数：2点／扁額「北海道帝国大学平面図」（1918年頃）、油彩画「北海道帝国大学全景」（1932年）

#### ③大学沿革印刷物

受入：8月17日／資料数：1点／北海道大学「昭和27年度北海道開発に伴う経費要求書」

### (2) 農学部農業経済学科図書室からの資料受入

受入：3月29日／資料数：2点／農学科第二部1年級渡邊侃直筆レポート「北海道庁員購買組合調査報告」（1915～1916年頃）、上原轍三郎宛て北海道庁長官通知（1944年1月27日付）

### (3) 水産学部図書室からの資料受入

受入：7月12日／資料数：17点／『樺太庁拓殖学校案内』（1934年）、函館高等水産学校「鮭落網漁業調査報告」（1932年）・『生徒便覧』（1940年）・『報告団誌』18号（1942年）・『マリモ会誌』3号（戦前）、水産学部釣研究会『空飛ぶカレイ』創刊号（1974年）など

## 2. 個人資料等の収集業務

### (1) スキー部旧蔵資料

受贈日：1月21日／寄贈者：スキー部OB会／受贈資料：55点／大会プログラム、部報、1927年12月オリンピック壮行会（廣瀬・伴選手出場）での佐藤昌介総長の式辞「送別辞」など

### (2) 医学専門部関係資料

受贈日：4月11日、5月26日／寄贈者：吉尾弘氏／受贈資料：26点／卒業記念アルバム「北海道帝国大学医学専門部第四期」（1945年）、『北大医学専門部史誌—終校35周

年記念一』など

- (3) クラーク・メモリアル、マサチューセッツ交流・キャンパス計画関係資料  
受贈日：4月25日、5月24日／寄贈者：浅川昭一郎氏／受贈資料：12点、16点／図面「William Smith Clark Memorial」、マサチューセッツ大学のキャンパスマスタープラン（1993年）など
- (4) 開拓使仮学校生徒関係資料  
受贈日：4月28日／寄贈者：戸澤泰子氏／受贈資料：2点／戸澤鼎（元開拓使仮学校生徒）回顧録原稿とその写し
- (5) 高倉会関係資料  
受贈日：5月13日／寄贈者：藤島隆氏／受贈資料：23点／高倉新一郎教授より聴き取りしたカセットテープ（1973～1976年）、第1～21回高倉会開催日一覧
- (6) 白鳥事件関係資料
  - ①受贈日：5月20日／寄贈者：高安知彦氏／受贈資料：99点／斎藤孝旧蔵資料（供述調書等の写し）
  - ②受贈日：5月20日／寄贈者：中野徹三氏／受贈資料：23点／松井敏旧蔵資料（公判調書等の写し）
- (7) 大学祭・恵迪寮祭関係資料・学内印刷物（1980～2000年代）  
受贈日：5月21日、6月22日、7月11日／寄贈者：出村文理氏／受贈資料：3箱／1990年代の大学祭・恵迪寮祭パンフレットなど
- (8) 遠友夜学校研究資料  
受贈日：6月10日／寄贈者：中川厚雄氏／受贈資料：2点／『札幌遠友夜学校研究Ⅲ～教師事典～』（2016年6月発行・私家版）、『札幌遠友夜学校生徒事典（仮題）』（未定稿、2016年6月・私家版）
- (9) 寺沢浩一（法医学教室第6代教授）関係資料  
受贈日：6月15日／寄贈者：法医学教室／受贈資料：2箱／受講ノート、医学部写真台帳（1970～1990年代）など
- (10) 外国人教師関係資料・大学沿革刊行物  
受贈日：6月23日／寄贈者：溝口百合子氏／受贈資料：3点／溝口裕・百合子夫妻宛てポーリン・レーン書簡（1960年4月4日付、写）、北海道帝国大学『行幸記念誌』（1941年）、『北海道大学沿革年表』（1956年）
- (11) 教養部学生クラス雑誌
  - ①受贈日：6月30日、7月8日／寄贈者：教養部理類1年20組（1962年入学）／受贈資料：8点／「スマタポポヒ」1～7号、「自己紹介 1-20 クラスの仲間」
  - ②受贈日：11月29日／寄贈者：今村秀三氏／受贈資料：3点／教養部文類1年1組（1962年入学）・文類2年1組（1963年）のクラス雑誌『あごら』創刊号～3号
- (12) 文学部文学科国文学講座学生資料（1950年代）

受贈日：7月7日／寄贈者：工藤信彦氏／受贈資料：4点／卒業論文「高村光太郎試論」(風巻景次郎署名入り、1954年、2分冊)、卒業証書、研究ノート「高村光太郎年譜」

(13) 構内撮影写真画像

①受贈日：7月8日／寄贈者：島崎昭氏／受贈資料：9点／島崎英一氏旧蔵スライドデータ(古河講堂・旧畜産学教室・旧図書館読書室など、1950年代)

②受贈日：7月8日／寄贈者：姉帯正樹氏／受贈資料：54点／姉帯正樹氏撮影写真データ(旧山下生化学研究室・クロユリの群落など、1970～2000年代)

(14) 工学部生産冶金工学科在学資料等

受贈日：7月11日／寄贈者：太田守氏／受贈資料：71点／1930～1950年代構内写真、大学記念品(行幸記念バッチ、文武会メダル)など【『北大時報』No749掲載】

(15) 平野彌十郎関係資料

受贈日：7月20日／寄贈者：中村敏彦氏／受贈資料：2点／「平野父翁昔日語 五之巻」(複製、和装)、「平野父翁昔日語 六之巻」(複製、和装)

(16) 在学関係資料(1960～1970年代)

受贈日：8月3日、8月24日／寄贈者：姉帯正樹氏／受贈資料：73点／北大体育会機関誌、生協『北大生の生活』、学生便覧、奨学生手帳、学科試験問題用紙など

(17) 水産学部関係資料

受贈日：10月12日／寄贈者：三本木毅氏／受贈資料：2点／おしよろ丸図柄の水産学部ネクタイピン

(18) 在学関係資料(1960年代)

受贈日：11月14日／寄贈者：逸見勝亮氏／受贈資料：1点／エンレイソウ図柄の襟章

(19) 高岡熊雄(札幌農学校第13期生・第3代北大総長)関係資料

受贈日：11月18日／寄贈者：高岡治子氏／受贈資料：1箱／新渡戸稲造墨蹟(扁額)、新渡戸稲造肖像写真額など

(20) 在学関係資料(1970～1980年代)

受贈日：11月15日／寄贈者：田中稔久氏／受贈資料：177点／教養部・教育学部在学時の受講ノート・講義配布資料、寮歌祭パンフレットなど

(21) 町田利武(工学部土木工学科1941年卒業)関係資料

受贈日：11月21日／寄贈者：町田智津子氏／受贈資料：2点／卒業記念アルバムの写真画像(1941年)、第七師団ウルップ島航海絵日記(1943年)【『北大時報』No753掲載】

(22) 在学関係資料(1950年代)

受贈日：11月21日／寄贈者：川村政良氏／受贈資料：10点／一般教養部「学生証」、工学部土木工学科「身分証明書」、学生部発行「求職学生登録票」など【『北大時報』No753掲載】

(23) テニス部関係資料(1930～1940年代)

受贈日：11月28日／寄贈者：浜島泉氏／受贈資料：6点／予科庭球部日誌(1931-35、39-41、46-48年)、日誌表紙(1936年)

(24) 佐藤昌介(札幌農学校第1期生・初代北大総長)関係資料

受贈日：11月28日／寄贈者：佐藤ユリ氏／受贈資料：1点／有島生馬作「佐藤昌介博士」(1912年、油彩画)【『北大時報』No753掲載】

(25) スケート部部報(1960～1990年代)

受贈日：12月26日／寄贈者：スケート部／受贈資料：25点／スケート部部報『楡氷』10～13、15～28、30～36号

### 3. 研究調査業務

(1) 開拓使の教育政策に関する研究

「初等教育始動期の北海道の地域における学校設置・維持・定着の実態に関する歴史的研究」(研究代表者：井上高聡／2015～2017年度)において、科学研究費補助金基盤研究(C)の交付を受け、学外資料調査・研究を行った。

(2) 近代日本の学位に関する研究

「近代日本の女性研究者の学歴・キャリアに関する歴史的研究——博士号取得の視点から」(研究代表者：山本美穂子／2014～2016年度)において、科学研究費補助金基盤研究(C)の交付を受け、学外資料調査・研究を行った。

(3) 札幌農学校に関する研究

「札幌農学校時代の新渡戸稲造の諸活動に関する歴史的研究」(研究代表者：井上高聡、共同研究者：山本美穂子、2015年度)において、公益財団法人北海道大学クラーク記念財団より新渡戸基金研究助成の交付を受け、学外資料調査・研究を行った。

### 4. その他の業務

(1) 移転

旧留学生センターの建物(札幌市北区北8条西8丁目、1994年建築・2階建RC造・延床面積1,545m<sup>2</sup>)の改修工事が2015年12月に完了したことから、2016年2月、附属図書館玄関棟4階(札幌市北区北8条西5丁目)より改修建物一棟へ移転した。移転に際しては、2月1日～3月31日まで臨時休館とし、梱包・移動・荷解作業を進めた。移転先での開館業務は、4月1日より再開した。4月以降は、資料の簡易クリーニング・整理・配架作業を順次、進めている。

(2) 展示

移転先には、建物1階に、展示ホールと沿革展示室を設けた。展示ホールは6月4日より常設展示「北大生の群像——北大150年の主人公たち」・「新渡戸稲造と遠友夜学校」を、

沿革展示室は6月9日より第一期展示「初期の札幌農学校」を公開した。展示ホールでは、レプリカ展示を設営し、開館時間（平日9：30～16：30）には観覧自由なオープンスペースとしている。沿革展示室では、原資料陳列展示を設営し、大学行事（大学祭、ホームカミングデー等）の際や、希望者（来賓・施設見学者・一般利用者）があった場合に随時開室して、解説付きの案内を実施している。

## 大学文書館業務日誌（2016年1月～12月）

- 1月5日 施設部より移転先の改修建物（旧留学生センター）の引き渡し
- 1月6日 学外施設調査（名古屋大学大学文書資料室・神戸大学附属図書館大学文書史料室、～1月7日、山本）
- 1月7日 学外資料調査（国立国会図書館関西館、～1月9日、山本）
- 1月12日 学外施設調査（大阪大学アーカイブズ・京都大学大学文書館・広島大学文書館・九州大学大学文書館、～1月15日、井上）
- 1月16日 学外資料調査（大阪府中之島図書館、井上）
- 1月19日 施設視察（徳久治彦理事・事務局長、事務局総務企画部総務課3名同行）
- 1月26日 改修建物（収蔵庫1～収蔵庫7）への移動式書架・据置式書架の設置完了
- 1月28日 施設部より改修建物の鍵の引き渡し
- 2月1日 移転作業のため、臨時休館（～3月31日）。文書館員による移転作業を開始
- 2月3日 『えるむ』第151号（北海道大学学生委員会、4月発行）の《北海道大学歴史ノート》第22回連載記事として、「百三十九年前の新生の決意——新渡戸稲造が父親に送った手紙」を寄稿（井上）
- 2月8日 2015年度第1回大学文書館年報編集委員会（於：附属図書館4階大会議室C）
- 2月16日 業者による移転作業（～2月18日）
- 2月19日 移転先での資料配架作業を開始
- 2月22日 移転先での事務室業務を開始
- 2月29日 附属図書館事務部管理課へ借用場所（西書庫2階：電動書架No115～127、玄関棟4階：グループ学習室4号室・グループ学習室5号室・倉庫・給湯室）の鍵を返却
- 3月8日 2015年度第2回大学文書館運営委員会（於：1階会議室）
- 3月17日 1階閲覧室に複写機1台を設置
- 3月19日 『リテラポプリ』第57号（北海道大学総務企画部広報課、2016年春号）の《温故知新 北海道大学 挑戦の140年》第5回連載記事として、「1880-1930 海外留学」を寄稿（井上）
- 3月23日 1階会議室に大型油彩画「北海道帝国大学全景」（1932年）を取付

- 3月24日 『リテラポプリ』第57号の《特集 きらめき》第3回記事として、「都ぞ弥生」を寄稿（井上）
- 3月25日 学外資料調査（国立国会図書館、～3月26日、山本）
- 3月27日 学外資料調査（神奈川県立公文書館・国立国会図書館・国立公文書館、～3月30日、井上）
- 3月28日 資料見学（W. S. クラーク博士のご子孫である Jordan Kalman・Alex Kalman 夫妻、於：閲覧室）
- 3月29日 学務部学生支援課へ借用場所（クラーク会館3階旧宿泊室C～I室）の鍵を返却
- 3月31日 『北海道大学大学文書館年報』第11号を発行
- 4月1日 閲覧日を水・木曜日から平日（月～金曜日、9：30～16：30、祝日・年末年始12月29日～1月3日を除く）に改め、移転先での開館業務を再開
- 4月1日 中村美樹子技術補助員着任
- 4月22日 施設見学（「平成27年度会計実地検査・施設検査」、会計検査院文部科学検査第1課長井剛彦室長、山岸仁財務部長、財務部主計課2名同行）
- 5月16日 学外資料調査（東京大学文書館・国立国会図書館、～5月18日、山本）
- 6月4日 1階展示ホール常設展示「北大生の群像——北大150年の主人公たち」、「新渡戸稲造と遠友夜学校」の公開開始
- 6月6日 校外学習（札幌市立栄南中学校2年生・引率教諭、19名）に対応
- 6月9日 1階沿革展示室第一期展示「初期の札幌農学校」の公開開始
- 6月19日 施設見学（学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ専攻教員5名、受講生20名）
- 6月25日 施設見学（内閣府大臣官房公文書管理課矢澤大輔係長）
- 6月29日 役員・部局長等見学会（38名）
- 6月30日 施設見学（国立台湾大学于宏燐教授・呂紹理教授、ベトナム自然博物館 Nguyen Thien Tao 学芸員、京都大学総合博物館本川雅治教授ほか2名）
- 7月6日 『えるむ』第152号（9月発行）の《北海道大学歴史ノート》第23回連載記事として、「日本最初の学校運動会——札幌農学校遊戯会」を寄稿（井上）
- 7月8日 資料見学（農学部農業工学科1966年卒業生、20名）
- 7月8日 施設見学（北海道地区国立大学法人等施設担当部課長連絡会議出席者、10名）
- 7月8日 展示見学（「親子で楽しむ北大ナイトツアー」参加者、80名）
- 7月19日 学外資料調査（国立国会図書館、～7月21日、山本）
- 7月21日 第3回関東地区国立大学文書館情報交換会に参加（東京外国語大学文書館、山本）
- 7月22日 展示見学（「カルチャーナイト2016」参加者、27名）
- 7月25日 学外資料調査（国立国会図書館・国立公文書館、～7月27日、井上）

- 8月16日 学外資料調査（函館市中央図書館・北斗市立図書館、～8月18日、井上）
- 8月30日 学内資料調査（ゲノムダイナミクス研究センター1階資料室）
- 8月31日 施設見学（明治大学史資料センター山泉進センター長、同センター運営委員会委員村上一博教授、同センター職員村松玄太氏）
- 9月7日 資料見学（国立台湾大学図書館長陳光華氏、同大学校史館張安明氏、同大学校史館陳鵬帆氏ほか1名）
- 9月9日 『リテラポプリ』第58号（2016年秋号）の《温故知新 北海道大学 挑戦の140年》第6回連載記事として、「1885-1907 修学旅行」を寄稿（井上）
- 9月12日 『リテラポプリ』第58号の《トピックス 動き続ける北大の最新情報》記事として、「大学文書館がリニューアル」を寄稿（井上）
- 9月24日 「ホームカミングデー2016」に伴う展示特別公開（～9月25日）
- 9月29日 2016年度第1回大学文書館運営委員会（於：1階会議室）
- 10月1日 教育史学会第60回大会参加、学外資料調査（横浜国立大学・国立国会図書館、～10月3日、井上）
- 10月4日 全国大学史資料協議会2016年度総会・全国研究会参加、学外資料調査（広島大学・国立国会図書館関西館・大阪府立中央図書館、～10月9日、山本）
- 11月1日 施設見学（学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻坂塚裕興教授）
- 11月8日 『えるむ』第153号（12月発行）の《北海道大学歴史ノート》第24回連載記事として、「生誕百六十周年、佐藤昌介の大学観」を寄稿（井上）
- 11月17日 資料見学（1962年度教養部1年20組の卒業生、8名）
- 11月18日 石室（旧昆虫学標本室）内の撤収作業完了
- 11月22日 学外資料調査（お茶の水女子大学附属図書館・国立国会図書館・東京都立図書館、～11月26日、山本）
- 11月26日 学外資料調査（神奈川県立公文書館・国立国会図書館・国立公文書館、～11月30日、井上）
- 11月29日 国立公文書館主催「平成28年度公文書管理研修Ⅱ」受講（国立公文書館・朝日生命大手町ビル、～12月2日、中村）
- 12月2日 「平成28年度専門図書館協議会北海道地区見学会」参加（札幌市公文書館、井上）
- 12月15日 札幌市公文書館職員研修（9名）に対応
- 12月19日 国立公文書館による歴史資料等保有施設へのヒアリング調査（国立公文書館梅原康嗣公文書専門官・小宮山敏和公文書専門官・笈雅貴総務課企画法規係長、一般財団法人行政管理研究センター武藤桂一主任研究員）に対応
- 12月19日 内閣府による国立公文書館等指定に係る現地調査（内閣府大臣官房公文書管理課青池健一専門官・寺澤正直専門職）に対応



12月21日 学外資料調査 (日本女子大学図書館・国立国会図書館・国立公文書館、～12月25日、山本)

## 大学文書館利用状況 (2016年1月～12月)

- |               |  |
|---------------|--|
| (1) 参考調査      | 371点 (198件、203名)                         |
| (2) 閲覧・複写     | 1,708点 (184件、211名)                       |
|               | (開館日数203日：月～金曜日、2月1日～3月31日は建物移転のため臨時休館)  |
|               | (閲覧日数190日：1月4日～1月29日は水・木曜日、4月1日以降は月～金曜日) |
| (3) 出版・放送掲載利用 | 68点 (16件、16名)                            |
| (4) 展示利用      | 111点 (6件、6名)                             |
|               | (資料陳列展示のほか、パネル展示、映像展示等を含む)               |
| (5) 取材・撮影     | 36点 (4件、11名)                             |
| (6) 展示観覧      | 811名                                     |
|               | (展示：6月4日より1階展示ホールの公開開始)                  |
| (7) 見学・視察     | 323名 (59件) (展示観覧数を含む)                    |

## 大学文書館構成

◇館長	新田 孝彦	(理事・副学長)	2011.4.1.～
◇副館長	眞壁 仁	(法学研究科教授)	2014.4.1.～
◇運営委員会			
委員長	新田 孝彦	(大学文書館館長)	2011.4.1.～
委員	眞壁 仁	(大学文書館副館長)	2014.4.1.～
	井上 高聡	(大学文書館准教授)	2015.4.1.～
	近藤 健一郎	(教育学研究院准教授)	2007.4.1.～
	大滝 純司	(医学研究科教授)	2015.4.1.～
	大谷 文章	(触媒科学研究所教授)	2010.4.1.～
	小澤 丈夫	(工学研究院教授)	2011.4.1.～
	松王 政浩	(理学研究院教授)	2013.4.1.～
	上田 雅信	(メディア・コミュニケーション研究院教授)	2013.4.1.～
◇兼務教員	坂下 明彦	(農学研究院教授)	2005.5.1.～
	池上 重康	(工学研究院助教)	2007.4.1.～

	権 錫永	（文学研究科教授）	2008.4.1.～
◇研究員	井上 勝生	（名誉教授）	2008.11.1.～
	秋林 幸男		2010.4.1.～
	逸見 勝亮	（名誉教授）	2011.4.1.～
	角 幸博	（名誉教授）	2012.4.1.～
◇館員	井上 高聡	（大学文書館准教授）	2005.5.1.～
	山本 美穂子	（大学文書館技術専門職員）	2006.4.1.～
◇技術補助員			
	張 可勝		2013.12.26.～
	佐々木 朝子		2014.7.29.～
	中村 美樹子		2016.4.1.～
◇事務	事務局総務企画部総務課文書情報管理担当		2011.4.1.～
			（文書・情報公開・個人情報担当を改称、2016.4.1.～）

## 大学文書館年報編集

### ◇年報編集委員会

委員長	新田 孝彦	（大学文書館館長）	2011.4.1.～
委員	眞壁 仁	（大学文書館副館長）	2014.4.1.～
	近藤 健一郎	（大学文書館運営委員会委員）	2007.7.23.～
	池上 重康	（大学文書館兼務教員）	2007.7.23.～
	井上 高聡	（大学文書館准教授）	2007.7.23.～
	山本 美穂子	（大学文書館技術専門職員）	2007.7.23.～

### ◇北海道大学大学文書館年報論文公募要領

1、北海道大学大学文書館年報（以下「年報」という。）の論文公募に応募する者は、原則として毎年度8月31日までに、以下の内容を記載した応募申請書を北海道大学大学文書館（以下「大学文書館」という。）宛てに、郵送または電子メールで提出する。

- (1) 応募日付
- (2) 応募者氏名（ふりがな）
- (3) 連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）
- (4) 所属
- (5) 論文表題
- (6) 論文概要（400字程度）

2、応募論文は、北海道大学の歴史または資料に関する内容とし、未発表のものとする。

3、応募論文は、以下の書式とする。

- (1) B 5用紙 (40字×36行)、横書き
- (2) 空白、図表を含み20枚以内
- (3) 本文は Word 形式または一太郎形式 (手書きは不可)
- (4) 図表は JPEG 形式または Excel 形式

4、応募者は、11月15日までに応募論文のB 5用紙印字原稿3部および電子データを大学文書館宛てに提出する。

5、北海道大学大学文書館年報編集委員会 (以下「年報編集委員会」という。)は1月中旬までに応募論文の掲載採否を決定し、応募者に結果を通知する。

6、年報編集委員会は、年報掲載予定の応募論文について、応募者に対し、分量、内容及び表記等の変更を求めることができる。

7、年報編集委員会は、応募者の了解を得た上で、応募論文を研究ノート等の構成項目に掲載することができる。

8、著者校正は、初校までとし、再校以降は大学文書館において行う。

9、この要領に定めるもののほか、論文の公募に関し必要な事項は、年報編集委員会が定める。